

「第5次最上町総合計画【後期基本計画】（案）・第3期最上町まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）」
に対する意見募集（パブリックコメント）の実施結果について

1. 意見の募集期間 令和8年1月23日(金)～2月13日(金)
2. 資料閲覧場所 役場庁舎2階（まちづくり推進室）／町ホームページ
3. 意見の提出状況 意見提出者：3名、意見数：34件
4. 意見の内容
 - ①前期総括について・・・・・・・・・・・・・・5件
 - ②後期基本計画・総合戦略について・・・・・・29件

区分	ページ	該当項目・ご意見等	町の考え方	反映状況	担当課	計画(案)の 該当箇所
前期 総括 に 対 す る 意 見	-	財政指標の改善に加え、国の交付金や補助制度等の外部財源も活用し、必要分野への投資と重点化を進めてほしい。	本計画(案)では、前期の成果と課題を踏まえ、限られた資源を重要課題に重点配分しながら、実効性の高い取組を推進する考え方を示しています。あわせて、施策6-2-2「健全な行財政運営の推進」に基づき、事務事業の合理化・効率化、自主財源の確保、基金の充実等に取り組み、国・県制度の活用も含め、財源確保と重点化を図りながら進めます。	反映	総務企画課	第1編第1章第1節、第1章第4節、施策6-2-2
	-	町立最上病院を含む医療提供体制について、将来の見通しや役割分担を整理し、持続可能な体制を検討してほしい。	本計画(案)では、施策2-2-1「安心して暮らせる医療の提供」において、診療体制の確保、医療機関相互の連携強化と機能分担、経営強化プランの実行、医療従事者の確保・定着、医療DXの推進、在宅医療の充実等を位置づけています。あわせて、成果指標として『医業収支比率』及び『医療人材の確保』を設定し、持続可能な医療提供体制と経営の安定化に向けて取り組みます。具体的な機能や提供体制のあり方については、関係機関と連携しながら検討を進めます。	一部反映	最上病院	第1編第2章第4節(医療・福祉の持続可能性確保)、施策2-2-1
	-	将来世代を見据え、長期的視点でまちのあり方を検討する計画(立地適正化計画等)を進めてほしい。	本計画(案)では、人口減少下でも暮らしの質を確保するための重点化を整理しています。公共施設については、施策3-3-5「公共施設の最適配置」により、統合・除却や長寿命化等を進め、持続可能な管理を図ります。立地適正化計画は本計画と同時期に策定を予定していることから、人口ビジョンや重点論点、公共施設の最適配置等と整合を図りながら検討を進めます。	一部反映	総務企画課 建設水道課	第1編第2章(人口ビジョン/課題整理)、施策3-3-5
	-	行政DX(オンライン化等)を進め、電子契約等も含め事務負担の軽減を図ってほしい。あわせて人材育成を進めてほしい。	本計画(案)では、デジタル化への対応を重点事業の一つとして整理しています。また、施策6-2-2「健全な行財政運営の推進」において、人材育成の推進とデジタル技術活用による業務効率化を目指すことを位置づけています。行政サービスの向上と効率化の観点から、オンライン化等の取組を進めます。電子契約については、導入効果や運用面を踏まえ検討してまいります。	一部反映	総務企画課	第1編第2章第4節(DX)、施策6-2-2
	-	人口減少を踏まえ、行政サービス維持のため、重点化と効率化を進めてほしい。	本計画(案)では、住民基本台帳の実績も踏まえて人口の現状と将来展望を整理し、社会減(転出超過)の縮小等を重点課題として位置づけています。あわせて、限られた資源を重要課題に重点配分しつつ、施策6-2-2に基づく事務事業の合理化・効率化、施策3-3-5に基づく公共施設の最適配置(統合・除却、長寿命化等)を進め、重点化と効率化の両立により行政サービスの維持に努めます。	反映	総務企画課	第1編第2章第2節(人口ビジョン)、施策6-2-2、施策3-3-5

区分	ページ	該当項目・ご意見等	町の考え方	反映状況	担当課	計画(案)の 該当箇所
パブリックコメント	33	部活動指導員配置事業について、成果指標(KPI)や進捗の確認方法を明確にしてほしい。	部活動支援員配置事業は、部活動のより一層の充実を図りながら、地域の専門的知識を持つ指導員を任用し、教員の負担軽減(働き方改革)を図ることを目的とした事業です。部活動の指導者確保や活動支援は重要な課題であり、本計画(案)では施策1-1-1「地域と共にある学校づくりの推進」の取組の一環として、部活動指導員配置事業を位置づけています。 このたびご意見を踏まえ、施策1-1-1の成果指標(KPI)として、「部活動指導員の配置率」を明記し、進捗を把握します。 進捗確認については、毎年度の点検・評価(進行管理)の中で、配置状況や運用実態(配置の継続性、活動実績等)を確認し、必要に応じて改善につなげます。	反映	教育文化課	施策1-1-1、 第1編第1章第4節(進行管理)
	35	通学対策について、成果指標(KPI)や進捗の確認方法を明確にしてほしい。	本計画(案)では、施策1-1-2「教育環境の整備」において、遠距離通学対策の支援(スクールバス更新、JR定期券購入等)を位置づけています。 このたびご意見を踏まえ、施策1-1-2の成果指標(KPI)として、通学時の安全確保の観点から、「通学時の交通事故発生件数」および「通学時のヒヤリハット報告に対する改善・対応率」を明記し、進捗を把握します。 進捗確認については、毎年度の点検・評価(進行管理)において、事故発生状況、ヒヤリハットの受付・対応状況、通学手段の運用状況等を確認し、改善につなげます。	反映	教育文化課	施策1-1-2、 第1編第1章第4節
	35	酷暑・吹雪・熊の出没等の時期は、徒歩通学の児童もスクールバスを利用できるようにしてほしい。JR駅から遠い児童も対象としてほしい。	本計画(案)では、安全で安心な教育環境の整備や遠距離通学対策の支援を位置づけています(施策1-1-2)。具体の運用(対象・時期・安全確保、運行体制等)については、教育現場や関係者の意見、気象・安全状況、移動手段の確保状況等を踏まえ、実行可能性を確認しながら検討してまいります。	今後検討	教育文化課	施策1-1-2
	39	巡回型遊び場は、送迎・付き添いが前提にならないよう、子どもが参加しやすい形にしてほしい。	本計画(案)では、施策1-2-2「子育て・子育て環境の整備」において、放課後等の子どもの居場所の確保として巡回型遊び場を位置づけ、成果指標として「巡回型遊び場の実施回数」を設定しています。実施に当たっては、参加しやすさと安全面に配慮し、実施場所・時間帯・運営体制等を検討しながら進めます。	一部反映	こども支援課	施策1-2-2(巡回型遊び場/KPI)
	39	長期休暇だけでなく、平日の放課後に学校内で開催し、向町小・大堀小で月1回程度実施してほしい。	本計画(案)では、放課後等の子どもの居場所の確保に取り組むこととしており(施策1-2-2)、巡回型遊び場の実施回数を成果指標として設定しています。具体的な頻度や実施場所については、学校運営や安全管理、人員体制等を踏まえ、関係者と調整の上で検討してまいります。	今後検討	こども支援課	施策1-2-2

区分	ページ	該当項目・ご意見等	町の考え方	反映状況	担当課	計画(案)の 該当箇所
パ ブ リ ッ ク コ メ ン ト	41	子どもへの支援(児童虐待等)について、成果指標(KPI)や進捗の確認方法を明確にしてほしい。	本計画(案)では、施策1-2-1「子育て支援・幼児教育の充実」において、こども家庭センター機能の充実や要保護児童対策地域協議会等を位置づけ、成果指標として「育児に関する相談支援の充実(こども家庭センターへの相談件数)」等を設定しています。あわせて、施策ごとに毎年度点検・評価を行う進行管理を位置づけています。子どもへの支援についても、成果指標等を活用し、進捗確認と改善につなげます。	一部反映	健康福祉課 教育文化課 こども支援課	施策1-2-1(KPI)、第1編第1章第4節
	42	読書環境の充実について、成果指標(KPI)や進捗の確認方法を明確にしてほしい。	本計画(案)では、施策1-3-1「生涯学習の推進」において、読書環境の充実を取組として位置づけています。成果指標として「地区公民館での学級講座の開設数」「公民館での出前講座の開催数」を設定し、毎年度点検・評価を行う進行管理の中で、取組の進捗確認と改善につなげます。なお、本町には図書館はありませんが、中央公民館図書室及びひまわり図書室の充実等により、読書に親しむ環境づくりを進めてまいります。成果指標は施策単位で設定しており、事業ごとの個別指標は必要に応じて把握指標として活用します。	一部反映	教育文化課/こども支援課	施策1-3-1(読書環境の充実、中央公民館図書室・ひまわり図書室の充実、KPI)、第1編第1章第4節
	62	立地適正化計画もあわせて進める予定はあるか。	立地適正化計画は本計画と同時期に策定を予定しており、人口ビジョンや重点論点、公共施設の最適配置等との整合を図りながら検討を進めます。	一部反映	建設水道課	第1編第2章(人口ビジョン/課題整理)、施策3-3-5
	62	公共ライドシェアについて、成果指標(KPI)や進捗の確認方法を明確にしてほしい。	本計画(案)では、施策3-3-4「地域公共交通の再構築」において、予約制乗合バスと公共ライドシェアの連携による移動手段確保を位置づけています。成果指標として「予約制乗合バスの運行割合(全区域)」を設定し、毎年度点検・評価を行う進行管理の中で、公共交通施策全体として進捗確認と改善につなげます。公共ライドシェアについても利用状況等を把握し、施策全体の改善に活用してまいります。	一部反映	総務企画課	施策3-3-4(KPI)、第1編第1章第4節

区分	ページ	該当項目・ご意見等	町の考え方	反映状況	担当課	計画(案)の該当箇所
パブリックコメント	3	計画の位置づけについて、国・県の方針や制度との対応関係が分かる資料(対応表等)を示してほしい。	本計画(案)では、第1編第1章第2節「計画の位置づけ」において、国の方針・制度及び山形県の計画・方針との整合を図りつつ、本町の総合計画を具体化する位置づけを示しています。 いただいたご意見を踏まえ、資料編に「国・山形県の方針・計画と本計画の対応表」及び「最上町の重点・特色 整理表」を追加し、国・県との対応関係が分かるよう整理しました。	反映	総務企画課	資料編(資料1・資料2) 第1編第1章第2節(計画の位置づけ)
	10	年齢3区分別人口の区分に加え、就労や税負担等の観点による分析も示してほしい。あわせて、65-75歳の健康な方の就労・活躍も検討してほしい。	本計画(案)の人口ビジョンでは、国勢調査等に基づき年齢3区分別人口の推移を整理しています。いただいた「就労・税負担等の観点」による分析については、利用可能な統計や把握方法を踏まえ、今後の分析・情報提供の参考とします。また、健康な高齢者の社会参加や活躍は重要であり、関係施策の推進の中で取り組みます。	今後検討	総務企画課	第1編第2章第2節(人口ビジョン)
	13	60-65歳層の転出要因の分析(親世代の転出等)や、受入施策の検討をしてほしい。	本計画(案)では、第1編第2章第2節において年齢階級別の人口移動の動向を整理しています。いただいたご意見の点も含め、転出入の要因整理や必要な対策の検討に活用してまいります。	一部反映	総務企画課	第1編第2章第2節(人口移動の動向)
	30-31	章立ての名称(例: 第2章「幸せだね」、第3章「建設」等)が広すぎるため、分かりやすい整理・表現にしてほしい。	ご意見のとおり、章立ての名称は分かりやすさの観点から重要な要素と認識しています。一方で、本計画(案)の章立て(基本目標の表現)は、前期基本計画策定時に、町のめざす将来像の実現に向けて町民に分かりやすい言葉で基本目標として整理したものであり、後期基本計画ではその方向性を引き継ぐこととしているため、本計画(案)では章立ての変更は行いません。いただいたご意見は、次期計画の検討時の参考とさせていただきます。	今後検討 (次期計画で検討)	総務企画課	第2編第3章(まちづくりの方向性)、 第3編第4章第1節(施策体系図)

区分	ページ	該当項目・ご意見等	町の考え方	反映状況	担当課	計画(案)の 該当箇所
パブリックコメント	32	部活動の地域展開(移行)について、主だったものからの集約化や、総合型の地域スポーツクラブ化等も含め検討してほしい。	本計画(案)では、施策1-1-1「地域と共にある学校づくりの推進」において、中学校部活動の地域展開を推進するための指導者確保や活動への支援を位置づけています。いただいたご意見も踏まえ、持続可能な活動体制となるよう、関係者と連携し検討してまいります。	一部反映	教育文化課	施策1-1-1
	34	教育環境として、小中学校の断熱改修等を進めてほしい(補助事業の活用も含め検討してほしい)。	本計画(案)では、施策1-1-2「教育環境の整備」において、学校施設の老朽化対策や長寿命化等を位置づけています。断熱改修を含む施設改善については、学校運営計画や長寿命化計画との整合、財源確保の見通し等を踏まえ、必要性と優先度を整理しながら検討してまいります。	今後検討	教育文化課	施策1-1-2
	38	放課後児童クラブについて、家庭環境にかかわらず利用しやすくし、学びや経験の場としての機能も充実してほしい。	本計画(案)では、施策1-2-2「子育て・子育て環境の整備」において、放課後児童クラブの充実や放課後等の子どもの居場所の確保を位置づけています。ご意見の趣旨を踏まえ、利用しやすさの確保や内容の充実について、ニーズ、運営体制、安全面等を踏まえ検討してまいります。	一部反映	こども支援課	施策1-2-2
	48	町立病院が存続できる条件(閾値)の明確化や、診療所へ移行する場合の影響(医療面・経済面)のシミュレーションを検討してほしい。	本計画(案)では、施策2-2-1「安心して暮らせる医療の提供」において、医療機関相互の連携強化と機能分担、経営強化プランの実行、医療従事者の確保・定着、医療DXの推進等を位置づけています。いただいたご意見も踏まえ、持続可能な医療提供体制の検討を進めてまいります。	今後検討	最上病院	施策2-2-1、第1編第2章第4節(医療・福祉の持続可能性確保)
	52	高齢者等の社会参加と生活支援の充実、地域支え合い体制の強化に向け、農村型RMOの組織化を検討してほしい。	本計画(案)では、施策2-3-1「地域福祉の推進」において、「高齢者等の社会参加と生活支援の充実」や「地域支え合い体制の強化」を位置づけています。いただいたご意見も踏まえ、地域の実情に応じた支え合いの仕組みづくりについて、関係機関等と連携しながら検討してまいります。	今後検討	健康福祉課	施策2-3-1

区分	ページ	該当項目・ご意見等	町の考え方	反映状況	担当課	計画(案)の 該当箇所
パブリックコメント	54	自主防災組織と消防団の役割分担・関係性を整理し、消防団の再編(集約等)を検討してほしい。	本計画(案)では、施策3-1-1「防災・減災と鳥獣被害防止対策の強化」において、自主防災組織の育成支援や消防団員の確保・消防機能の強化を位置づけており、消防団再編も取組として位置づけています。いただいたご意見も踏まえ、地域防災力の確保に向けて、関係者と連携し検討を進めます。	一部反映	総務企画課	施策3-1-1
	57-58	克雪対策や住宅環境の整備の観点から、居住区の集約や集合住宅(特に高齢者)への移行等の具体案を示し、住民がイメージできる形で検討してほしい。あわせて、若者定住モデルタウンの他地域への展開も検討してほしい。	本計画(案)では、施策3-2-1「克雪対策の強化」及び施策3-3-1「住宅環境の整備」により、克雪住宅整備の支援や住環境整備、空き家の利活用等を位置づけています。また、施策3-3-1では住宅不足解消や高齢者向け住まいについて検討を行うことを位置づけています。いただいたご意見も踏まえ、関係者と連携しながら検討してまいります。	今後検討	建設水道課	施策3-2-1、施策3-3-1
	62	地域公共交通の再構築について、町外への移動手段(高校生の通学等)はJRだけでなく広域連携での施策があるとありがたい。あわせて、公共交通利用のインセンティブ導入も検討してほしい。	本計画(案)では、施策3-3-4「地域公共交通の再構築」において、予約制乗合バス・公共ライドシェア連携による移動手段確保の推進に加え、鉄道(代行バス)の利便性向上と利用拡大に向けた取組の強化を位置づけています。いただいたご意見も踏まえ、関係機関と連携しながら、利便性向上や利用促進の取組を検討してまいります。	今後検討	総務企画課	施策3-3-4

区分	ページ	該当項目・ご意見等	町の考え方	反映状況	担当課	計画(案)の 該当箇所
パブリックコメント	65	<p>(1) 地域計画について、前期の地区別計画策定の進捗(0/7の扱い)を示してほしい。</p> <p>(2) 集積率目標が県目標より低い点を見直してほしい。</p>	<p>本ご意見は、(1)前期計画における地域コミュニティに関する目標の考え方と実績、(2)農業分野の「地域農業経営基盤強化計画」における集積率目標、の2点に関するものとして受け止めます。</p> <p>(1)前期計画では、施策6-2-1「持続可能なコミュニティ組織の促進」において、旧小学校区単位での地区計画の策定を成果指標(KPI)として設定しましたが、地域づくりアドバイザーの助言も踏まえ、地区ごとの計画策定を推進するのではなく、地域が「できること」「やりたいこと」を、できる人で少しずつ取り組む形を重視する方針に見直したため、計画策定数としては実績が0となりました。現在も、旧中学校区単位のコミュニティ組織の活動は継続しており、単年度の事業計画等に基づき取組を進めています。</p> <p>(2)集積率目標については、県目標との比較も踏まえつつ、本町の現状や実行可能性、目標達成に向けた取組内容とあわせて妥当性を検討してまいります。</p>	今後検討	<p>(1)総務企画課</p> <p>(2)農林振興課</p>	<p>(1)前期計画: 施策6-2-1「持続可能なコミュニティ組織の促進」</p> <p>(2)施策4-1-1</p>
	70-71	<p>活力ある商工業の育成・支援について、新規ビジネス創出に加え、既存企業の成長(売上規模拡大等)に向けた支援も進めてほしい。</p>	<p>本計画(案)では、施策4-2-2「活力ある商工業の育成・支援」において、地元企業の経営支援や企業訪問活動、各種補助・金融支援等を位置づけています。いただいたご意見も踏まえ、業種や企業規模に応じた課題把握と支援の充実に努めてまいります。</p>	一部反映	商工観光課	施策4-2-2
	72-75	<p>観光施策について、成果指標に加え、宿泊者数・来訪者数・リピート等、より詳細な分析ができるデータを集める仕組みも検討してほしい。</p>	<p>本計画(案)では、施策4-2-3「魅力的な観光地づくり」及び施策4-3-1「交流人口・関係人口の拡大」により、観光施設の運営・整備、観光宣伝と誘客、情報発信(デジタルコンテンツの充実)等を位置づけています。あわせて成果指標を設定し、進行管理の中で点検・評価を行います。いただいたご意見も踏まえ、観光施策の効果検証に資するデータの把握・活用のあり方について検討してまいります。</p>	一部反映	商工観光課	<p>施策4-2-3、施策4-3-1、第1編第1章第4節(進行管理)</p>

区分	ページ	該当項目・ご意見等	町の考え方	反映状況	担当課	計画(案)の 該当箇所
パブリックコメント	82-83	脱炭素の取組として、灯油から電気へのエネルギーシフト(高効率空調等)や、再エネ由来電力の活用を進めることを記載してほしい。	本計画(案)では、施策5-2-2「ゼロカーボンを目指したまちづくりの推進」において、省エネルギー対策(高効率空調設備導入支援、LED照明化推進、住宅の断熱リフォーム支援等)や、再生可能エネルギーの導入促進、公共施設使用電力の再エネ由来への転換等を位置づけています。いただいたご意見の趣旨も踏まえ、住民・事業者への支援等により地域全体の脱炭素化を推進してまいります。	反映	商工観光課	施策5-2-2
	86	ふるさと納税について、目標金額を明記してもよいのではないかと。	ふるさと納税は、貴重な財源確保の手段であることから、事業として積極的に取り組んでまいります。 ご意見を踏まえ、本計画(案)の施策4-2-1において、ふるさと納税に関する成果指標(KPI)として目標金額を明記し、取組の進捗を可視化します。あわせて、制度改正や市場動向等により外部環境が変化することを踏まえ、目標値の妥当性については毎年度の点検・評価(進行管理)の中で検証し、必要に応じて見直しを行いながら、安定的な財源確保につなげてまいります。	反映	総務企画課/ 財政担当	施策4-2-1
	87-88	情報発信・DXについて、アクセス数だけでなくコンバージョン等も含めた効果測定を行い、広告活用、リモート参加環境、オンラインアンケート等も進めてほしい。	情報発信については、アクセス数等に加え、施策の改善につながる効果測定の見点も重要と認識しています。ご意見を踏まえ、オンライン上で随時意見を受け付けられる仕組みとして「デジタル目安箱(仮称)」の整備を進め、町民の声を把握し施策改善に活用します。あわせて、広告活用やリモート参加、オンラインアンケート等についても、効果や運用体制を踏まえ検討してまいります。	一部反映	総務企画課	施策6-3-1

区分	ページ	該当項目・ご意見等	町の考え方	反映状況	担当課	計画(案)の 該当箇所
パブリックコメント	91	電子契約・電子入札への対応、民間DX支援、ICT・DX人材の育成(獲得)を進めてほしい。	電子契約・電子入札については、手続負担の軽減や業務効率化の観点から有効な手段と認識しています。一方で、導入費用や運用体制、対象範囲等を整理する必要があることから、効果や他自治体の事例等も踏まえ検討してまいります。あわせて、地域全体のデジタル化を進めるため、民間のDX推進や人材育成・確保についても関係機関と連携しながら取り組みます。	今後検討	総務企画課	施策6-3-2
	92-93	後期基本計画×総合戦略の施策対応表について、関連付け(クロス)を追加した方がよい項目がある。	ご指摘のとおり、後期基本計画の施策は複数のプロジェクトと関連する場合があります。 いただいたご意見を踏まえ、「後期基本計画×総合戦略 施策対応一覧表」について、各施策を「主たる位置づけ」と「関連する位置づけ」に区分して整理し、凡例(色付き○=主たる位置づけ、○=関連する位置づけ)を追記しました。 なお、対応表は一覧性・分かりやすさを確保する観点から、ご指摘いただいた関連付けの全てを一律に追加するのではなく、施策の目的・取組内容との関係が明確なものを中心に整理しています。	反映	総務企画課	第4編第5章 第2節(施策対応一覧表)